

## ★情報通信マネジメント研究会 (ICM)

専門委員長 高野 誠 副委員長 登内敏夫・木下和彦  
幹事 増田 健・野村祐士 幹事補佐 湯本一磨

日時 3月13日(木) 9:00~12:30  
14日(金) 9:00~17:50

会場 イーフ情報プラザ(久米島町字比嘉 160-57. 久米島空港から町営バス約30分, 久米アイランドホテルもしくはイーフビーチホテルにて下車. <http://www.kanko-kumejima.com/members/%e3%82%a4%e3%83%bc%e3%83%95%e6%83%85%e5%a0%b1%e3%83%97%e3%83%a9%e3%82%b6/>)

議題 エレメント管理, 管理機能, 理論・運用方法論, 及び一般

### 13日午前

1. エンド端末間パスにおける複数区間の利用可能帯域計測手法の実験的評価  
○森本 顕・長谷川 剛・村田正幸(阪大)
2. オーバレイネットワークにおける空間的合成に基づくパケット廃棄率計測手法の精度向上  
○飯島優介・長谷川 剛・村田正幸(阪大)
3. デスクトップ仮想化環境におけるネットワーク遅延並びにライブマイグレーションが性能に与える影響評価  
小松良平・○栗林伸一(成蹊大)
4. ハイブリッドクラウド環境における Web サービスの性能評価  
○池田泰明・岩瀬達彦・山本恭弘・岡野真一(NTT 西日本)
5. アクセス地点によりネットワーク遅延時間が異なるクラウド環境における最適資源割当て方式  
眞籠祐太郎・○栗林伸一(成蹊大)
6. 生物ネットワークの縮退特性を応用したデータセンタの仮想マシン配置における頑強な冗長化手法  
○添 亮太・長谷川 剛・村田正幸(阪大)
7. コンポーネント連結に基づくサービスプラットフォームにおける計算機/ネットワーク資源を同時に考慮した負荷分散手法  
○井上優也・廣田悠介・木下和彦(阪大)・戸出英樹(阪府大)・村上孝三・渡辺 尚(阪大)
8. [特別講演] TM Forum Digital Disruption 2013 報告  
○小山 崇・見学宏修・大和浩樹・瀬社家 光(NTT コムウェア)
9. [招待講演] TMF ビジネスプロセスフレームワーク (eTom) 活用法トレーニング  
蔣 海鷹(NTT コムウェア)

### 14日午前

1. P2P モデルにおけるネットワーク距離を考慮したクラスタリング機構の試作  
○山本真吾・植田和憲(高知工科大)
2. ROD 無線 LAN における消費電力削減のための代理応答 AP 選択手法  
○鶴田 洸・野林大起・福田 豊・池永全志(九工大)
3. Cassandra を用いたパケットキャプチャデータ検索システムの実装に関する一考察  
○村松宏基・青山晋也・藤部秀樹・中村 修・榮 浩三(NTT ドコモ)
4. ログメッセージの出力パターンを用いた障害分析手法の試作と評価  
○外川遼介・八木真二郎(NEC)
5. データセンタにおける SDN の具体的実装手法  
○中山裕貴(ボスコ・テクノロジーズ)・森 達郎・上野 哲・渡邊儀秀(NTT コミュニケーションズ)・林 經正(ボスコ・テクノロジーズ)
6. OpenFlow 環境における仮想ネットワーク毎の疎通・経路確認方式の検討  
○大塚純一・近江貴晴・大山誠治・長谷川紗弓・山田洋一(NTT コムウェア)
7. OpenFlow スイッチのテーブル管理とアーキテクチャの考察  
○上野 哲・森 達郎・渡邊儀秀(NTT コミュニケーションズ)
8. 省電力化のための OpenFlow を用いたフローベースの経路制御手法  
○織田翔太・野林大起・福田 豊・池永全志(九工大)

### 14日午後

9. 仮想化環境を統合管理するための共通データモデルについて 西尾 学(NTT)
10. 仮想ブロックストレージにおける I/O 負荷ベーススケジューリングに関する一考察  
○関谷瑠紀・森 澄人・加藤 稔・今崎充智(NTT コムウェア)
11. OSS 開発におけるスケールアウト抑制のためのデータ保持方式の提案  
○岸川雄紀(NTT ドコモ)・秋山晋作(ドコモ・テクノロジ)・上野史紀・嶋田静子・中村 修・榮 浩三(NTT ドコモ)
12. [奨励講演] グラフデータベースを用いた網構成管理機能の分散化手法の提案

- 松野 淳・林 通秋・宮澤雅典 (KDDI 研)
13. L2 ネットワークにおける柔軟な帯域管理方法 ○野末晴久・棚瀬章文・原田英昭 (NTT)
14. CCN の導入が ISP の収益に与える影響の分析 上山憲昭 (阪大/NTT)
15. [奨励講演] コンテンツの需要の予測を利用した先読みキャッシング法  
○中山裕貴・阿多信吾・岡 育生 (阪市大)
16. M2M による C-plane 輻輳の課題に関する検討 ○白井嵩士・可児島 建 (NTT)
17. 仮想化による EPC シグナリングの輻輳抑制手法の提案  
○白井 健・野一色裕人・橋本健志・北辻佳憲 (KDDI 研)
18. [奨励講演] サーバ仮想化環境における予備系装置の配備手法 ○中里彦俊・岡崎勝彦 (NTT)
19. システム操作手順フローの生成手法 ○渡邊 英・井戸上 彰 (KDDI 研)
20. 運用手順書からの共通部分抽出に基づく運用手順の標準化支援  
○麻岡正洋・柳瀬隆史・小野寺佐知子・難波 功 (富士通研)
21. 広大な「マップ」を活用したクラウド監視システムの実運用への適用  
○谷沢智史 (e-ambition)・中川晋吾・金指文明 (carabiner)・西村一彦 (e-ambition)・長久 勝・横山重俊・吉岡信和 (NII)

◎13 日 13:30~17:00, 2014 年情報通信マネジメントワークショップを開催します.

テーマ: ビッグデータとオープンデータがもたらす可能性とその管理

詳細は以下を御覧下さい.

(準備中) <http://www.ieice.org/~icm/jpn/icmws/icmws201403.html>

☆ICM 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

5 月 22 日 (木), 23 日 (金) ホルトホール大分 [未定] テーマ: サービス管理, 運用管理技術, セキュリティ管理, 及び一般

**【発表申込先】** 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

**【問合先】**

ICM 研究会幹事

E-mail: [icm-kanji@mail.ieice.org](mailto:icm-kanji@mail.ieice.org)

◎<http://www.ieice.org/~icm/jpn/>